

## 第31回山形県少年柔道大会（全国大会予選会）要項

1. 目的 柔道の基本技能を正しく修得し心身共に健康で本県はもとより、わが国の将来を  
になう小学生児童を育成するとともに、相互の親睦を図ることを目的とする。
2. 主催 山形県柔道連盟
3. 後援 山形県柔道高段者会  
(公益社団法人)山形県防犯協会連合会  
(社団法人)山形県接骨師会
4. 日時 平成25年3月10日(日) 午前 9時30分開会  
午前 8時50分審判, 監督会議
5. 会場 山形市総合スポーツセンター  
(〒 990-0075 山形市落合町1番地 TEL 023-625-2288)
6. 参加資格 ○出場チームは、全日本柔道連盟に登録していること。また選手はその団体から  
登録していること。  
参加チームの監督は、全日本柔道連盟に指導者登録していること。  
○選手は4年・5年生の男・女児童とする。但し4年生の補充として3年生を  
もって充てることもできる。**学年は今年度(H.24)の学年(3年4年5年)。**
7. チーム編成 団又は道場単位とし各所属1チームとする。  
○監督1名、選手5名、補欠2名とする。  
○選手の編成は大將、副將、中堅は5年生、次鋒、先鋒は4年生又は3年生とし、  
学年順に配列する。ただし、下学年の児童が上学年の児童の位置に出場するこ  
とができる。同学年の内は「体重順」に配列すること。又、オーダーに空欄が生  
じた場合は大將から後詰めとする。  
○選手(補欠)の申込提出後の変更は原則として一切認めない。  
ただし、突発的事故(負傷、病気等)止む得ない事態が発生した場合は、  
2月28日(木)午前10時まで理由書(大会当日持参)をそえて大会事務局に  
変更届けをすること。(それ以後の変更は、一切認めない)
8. 試合方法 ○予選リーグ及び決勝トーナメント法とする。なお、各予選リーグからそれぞれ  
1チームが決勝トーナメントに進出。(4チームのブロックは1位2位チーム)  
○各チーム5名の点取り対抗戦とし、試合毎のオーダー変更は認めない。  
○勝敗決定の方法は、次のとおりとする。  
(1) チーム間の勝敗決定方法は次の順序による。  
ア 勝者数の多いチーム。  
イ 「一本勝ち」の多いチーム。  
ウ 「技有り勝ち(優勢勝ち)」の多いチーム  
エ 以上でも同内容の場合は、リーグ戦では引き分けとし、トーナメント戦  
においては代表戦1回を行い優劣を決する。

(2) リーグ戦におけるチームの順位決定方法は、次の順による。

ア 勝ち数の多いチーム

イ 負け数の多いチーム

ウ 勝者数の多いチーム

エ 「一本勝ち」の多いチーム

オ 「技有り勝ち(優勢勝ち)」の多いチーム

(3) リーグ戦で、トーナメント戦進出のかかるチームが同率の場合に限り、代表戦を1回行い勝敗を決する。

(4) 代表戦は当該試合に出場した選手の中から選出するものとする。

9. 審判規定

○①国際柔道連盟試合審判規定及び少年大会申し合わせ事項。

②審判会議申し合せ事項審判によって行う。

○試合時間は、すべて2分間(代表戦も同じ、ゴールデンスコアは行わない)。

○優勢勝の判定基準

有効)または「指導2」以上とし、得点差がない場合は「引き分け」とする  
代表戦においては、得点差がない場合は僅少差(旗判定)をもって勝敗を決する。  
(ゴールデンスコアは行わない)

10. 表彰

○表彰は、優勝、準優勝、第3位(2チーム)とする。

○優勝チームは5月4日(土)の全国少年柔道大会出場権を得る。

全国大会に選考されたチームで全日本柔道連盟に登録していない場合は必ず登録をすること。

11. 申し込み

別紙所定の申し込み用紙に必要事項を記入し、大会事務局に郵送で申し込むこと

**(選手名簿は下記 武田 淳一メールアドレスへも送信願います)**

(大会事務局) 〒 990-0834 山形市清住町1-2-26 武田 淳一

☎ 023-645-6707 FAX 023-644-135

携帯090-7328-7534

URL j.takeda@sepia.plala.or.jp

**☆締切 平成25年2月8日(金) 17:00**

12. 参加料

5,000円 申し込み時に同封すること。

13. 組合せ

予選リーグについては大会事務局で抽選によって決め、決勝トーナメント戦は予選リーグ終了時抽選で決める。

14. 全管理

○選手はスポーツ安全障害保険等に参加すること。

○救護係として山形県接骨師会山形支部会員を配置し、万が一の事故に発生に備える。

○当日の休日診療機関

① 山形県立中央病院 山形市青柳1800

☎・023-685-2655

② 山形市立済生館病院 山形市七日町1丁目3-26

☎・023-625-5555

③ 東北中央病院 山形市和合町3丁目2-5

☎・023-623-5111

15. そ の 他
- 選手受付は午前8時より会場入口後方で行う。
  - 審判・監督会議は、大会当日午前8時50分より体育館会議室で行う。
  - ゼッケンの着用。  
柔道衣にゼッケン（団名）を縫い付けて出場すること。布地は白色。  
サイズは概ね横30cm・縦20cm・名字（姓）上段・団名下段、  
文字色は男子、黒色・女子は赤色とし、最初からゼッケンを付けてない  
選手は失格とする。
  - 計 量。  
体重の計量は行わないが、偽りの申告をしないよう注意すること。

※ 大会結果は、山形県柔道連盟のホームページに掲載される。  
山形県柔道連盟 <http://www.JUDOyamagata.com>

## 【お 願 い】

本大会は、身体的にも精神的にも発達途上の小学校児童の大会であることを常に 念頭におかれて、特に危険防止について考慮されたい。また、礼法を正しく行わせることはもとより姿勢組み方等にもご配慮・ご指導をお願いしたい。

ゴミや空き缶は責任を持って持ち帰ること  
**来た時よりも  
美しく**

## 脳震盪対応について

ジュニア（20歳未満）以下の大会要項に下記条項を追加する

選手および指導者は下記事項を遵守すること。

- 1、 大会1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- 2、 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。  
(なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。)
- 3、 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
- 4、 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し書面により事故報告書を提出すること。